

# シリーズ ひと



いがらし たいこ  
**五十嵐 泰子さん**

篠津在住。白岡町母子愛育会会長。ほかにボランティア虹の会、リハビリ協力会すこやか会の会長も務める。

## 「おばさんパワーはすごいですねって 言われるんですよ」

乳幼児の家庭訪問や七夕、お月見、節分、運動会などの行事を通して子育て中のお母さんの仲間づくりの手助けをし、幼児虐待や育児ノイローゼが起こらないようにと活動している母子愛育会。そこで五十嵐さんは昭和50年から活動を始め、平成13年から会長を務めている。「白岡町母子愛育会の班員は約270名いて、みんなが一生懸命活動しているから幼児虐待などの事件がないのかと自負しているんですよ。」と優しい笑顔で話してくれた。



幼児教室の七夕まつり

白岡町母子愛育会は、昭和11年、旧日勝村が「愛育村」の指定を受けてスタートし、今年で70周年を迎える歴史ある団体である。

白岡町母子愛育会は、環境も変化し、平成に入ると「愛育会活動はもう必要ないのでは。」という声が聞かれる時期もあった。そんなとき、核家族化が進み、育児に悩んでもまわりに話し相手もない母親が増えているなどの声を聞き、今の時代にふさわしいものを考えようと班員達で何度も話し合った。その結果、子育て支援事業として「幼児教室」を実施することになった。しかし、乳幼児のいる家庭を知りたくてもわからないため行事案内も通知できない。そこで、以前から自

分たちで実施していた「赤ちゃん広場」の参加者名簿をもとに、約300名の家庭を訪問して行なった。「おばさんパワーはすごいですねって言われるんですよ。」と笑顔を見せる。そんな五十嵐さんにやりがいについて尋ねると、「お礼の手紙をもらったり、わたしもぜひやってみたいと言われたりすると嬉しいですね。」とほほえむ。今後については「育児に悩んでいるお母さんたちにとって少しでも役に立ちたいと願いながら、これからは心のふれあいをたいせつに『無理なく楽しく』をモットーにより良い活動をしていきたいです。」と力強く語ってくれた。



「ふとんで遊ぶの大好き！」

ぼば ともや  
馬場 智也くん(3歳)  
あやか 馬場 彩嘉ちゃん(1歳)



「みてみて！  
おすわりできたよ～」

あおき みゆ  
青木 美結ちゃん(7か月)



「元気で優しい子に育ってね！」

かない みゆ  
金井 美優ちゃん(5か月)



**お子さんの写真を募集しています** 氏名(保護者とお子さん)・生年月日・住所・電話番号・写真にコメントを添えて、直接または、封書で郵送してください。年齢については、8月1日現在で掲載しています。

投稿先 〒349-0292 白岡町大字千駄野432 白岡町町民活動推進課広聴広報担当  
☎(92)1111 内線352